

児童センターとは？

児童センターは、児童福祉法第40条による児童福祉施設です。
 0歳～18歳未満のすべての児童を対象に、遊びを通じてその健康を増進し、情操を豊かにする等の健全育成を目的として活動しています。
 安心して過ごすことができる居場所であり、遊びを通じて仲間を作り、交流する場になるよう児童厚生員が、サポートします。
 また、子育て家庭の支援や、乳幼児を持つ親子の交流・情報交換の場、子どもに関する地域活動のセンターとしての取り組みも行っています。

交通アクセス



「ゆめタウン」の東側にあります

子育て・子育て 応援します



姫路市立 面白山児童センター



利用方法

- 開館時間
午前9時～午後5時
- 休館日
月曜日、祝日の翌日
(原則として月曜日が祝日の場合は火曜日が休館)
年末年始(12月28日～1月4日)
気象警報が発表された時
- 対象
18歳未満の児童とその保護者
(就学前の方は保護者が同伴してください)
- 利用方法
受付で入館者名簿にお名前等を記入の上、ご利用ください
- 利用料
無料
(行事により材料費が必要な場合があります)

- 公共交通機関で
神姫バス 姫路駅前(北口)より
今宿循環 「神子岡前」で下車、
徒歩10分

ひめじりつ おもしろやまじどうせんたー
姫路市立面白山児童センター
 〒670-0055
 姫路市神子岡前三丁目8番1号
 ☎ (079)294-3345
 Fax (079)298-6404

(HP) <http://www.himeji-sfj.or.jp>



2023.6月改訂

運営：社会福祉法人 姫路市社会福祉事業団

どんなことをしているの？

- 平日
(午前中)
主に乳幼児と保護者向けの子育て支援活動
「近所に同じくらいの子どがいなない」「子どもどうやって遊んだらいいんだろう」「子どもも私(お母さん)も友だちを作りたい」など、思ったことはありませんか？
児童センターでは、気軽に参加できるプログラムを用意しています。
- (午後) **主に子ども達のあそび活動**
日常の自由遊びだけでなく、児童厚生員やボランティアによる遊びの援助プログラムを用意し、興味の対象を増やしたり、遊びの機会・体験を広げます。
- 土・日・祝日や学校の長期休業中
創作クラブ活動や季節行事、体を使う遊びなどいろいろな遊びをしています。

★面白山おもちゃ病院★

あれ？壊れたかな？
 こんな時、ボランティアのドクターが診察治療にあたります。

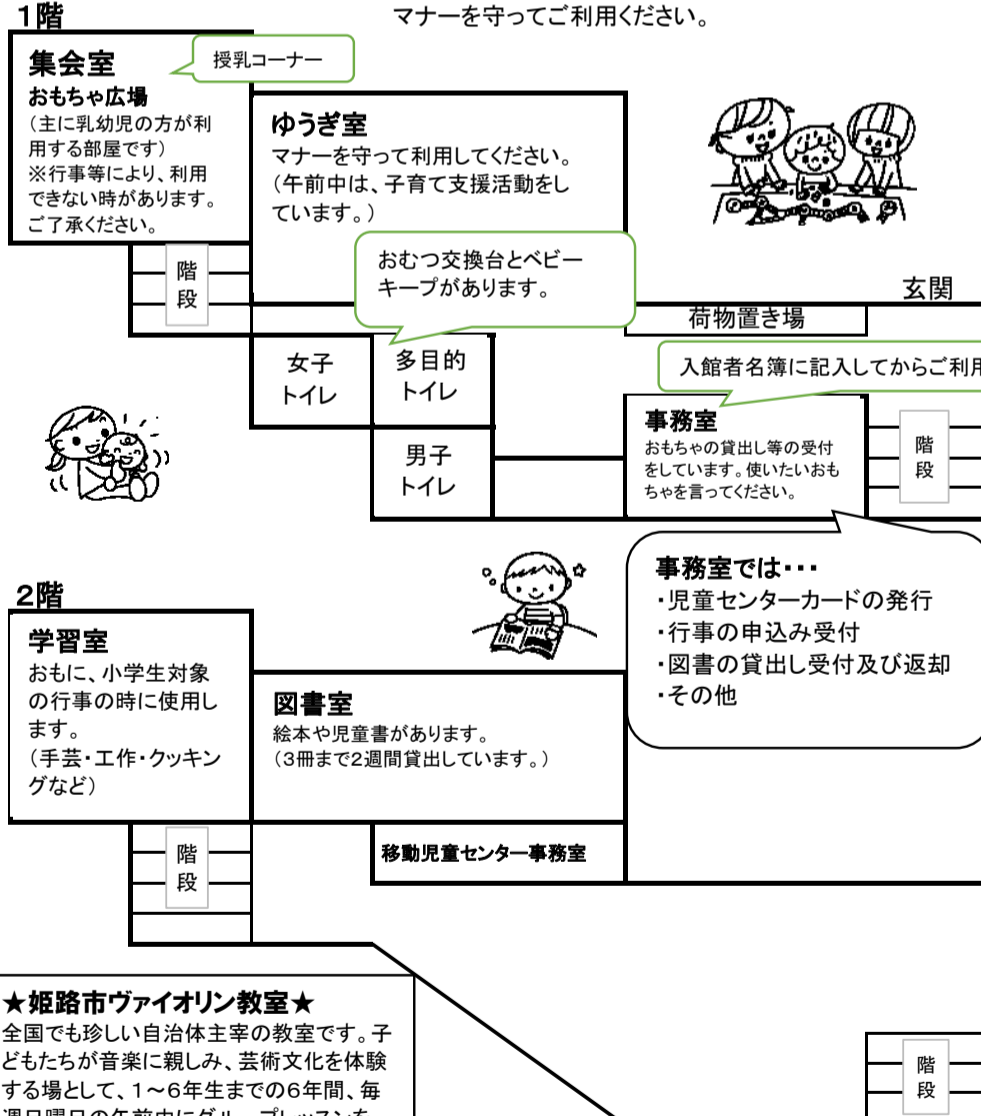
- 1 おもちゃを直接、面白山児童センターへお持ちください。
 ※電圧が合わない場合は電池をご用意ください。
 ※時間に余裕がない場合は、カルテ等の記入をお願いします。
- 2 後日、修理が終わったら、引き取りにお越しください。

(受付) 児童センター開館日の9:00～16:45
 (日曜日の午前中はヴァイオリン教室のためご遠慮ください)

(費用) おもちゃ1点につき「活動維持費100円」
 ※「部品等の実費」が必要なこともあります。

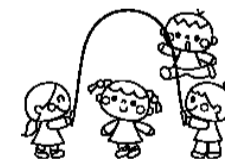
児童センターの中は…

○館内は、食べたり、飲んだりすることができません。
 マナーを守ってご利用ください。



●お願い●

- ・災害・事故等の緊急時に保護者と連絡をとるため「児童センター登録届」の提出をお願いします。
- ・他の来館者のご迷惑となる撮影やインターネット公開などは、ご遠慮いただいています。子どもたちが安心して利用できるよう、ご理解をお願いいたします。



行事予定を載せた「面白山児童センターだより」を発行しています。
 高岡、高岡西、荒川、船場、手柄の各小学校及び公立保育所、幼稚園、公民館等に配布しています。
 インターネットでもご覧いただけます。

